

経営理念

発想・構想・構造・実行

一つの発想が湧いてくれば、それに対して種々構想を練り、実現のための組織、
その他の構造を組み立てる。そして実行に移す。

パーパス

限られた資源を活かして使う

環境を通じ社会に貢献する環境創造企業

CONTENTS

ダイセキが目指すもの 1

ダイセキの価値創造ストーリー

ダイセキの成長の原動力 3

ダイセキの中核事業 5

ダイセキグループの価値創造プロセス 7

トップメッセージ 9

長期経営ビジョン「VISION2030」と
長期経営計画の進捗状況 13

副社長メッセージ 15

ダイセキグループの重点課題と
マテリアリティ特定プロセス 17

財務・非財務ハイライト 19

ダイセキグループの各事業業績 21

特集1 営業部門トップ対談
“静脈産業”として価値創造し続ける
ダイセキグループの営業が目指す姿 23

特集2 ダイセキグループの設備投資 25

ESG情報 ● 環境 27

● 社会：人 37

● 社会：安全 41

● 社会：地域社会 43

● ガバナンス 45

非財務情報・企業情報

主なサステナビリティ情報 51

第三者保証 52

第三者意見 53

ダイセキグループの概要 54

倫理憲章

誠実で責任ある行動が原点です。

ダイセキに働く役員及び社員ひとりひとは、常に誠実で責任ある行動をとることが、広く社会から信頼され、お客様に選ばれる企業となる原点であると認識し、企業行動の指針として「ダイセキ倫理憲章」を定めています。

行動規範

ダイセキの一員として守るべき行動規範です。

私たちは、ダイセキの一員として守るべき社会的責任、法令遵守、基本的人権の尊重等を優先して企業活動を行います。「行動規範」は、役員及び社員が遵守する基本的な内部規範です。

1. 社会的役割と責任

産業廃棄物中間処理会社の社会的役割と責任を十分認識し、自己責任原則に基づく健全で適切な企業行動を実践することにより社会の信頼に応えます。

2. 法令等の遵守

法令や社内ルールを厳格に遵守し内部統制に努め、適正な業務と誠実で公正な企業活動を遂行します。

3. 人権の尊重と自由闊達な企業風土の醸成

人権を尊重し、働きがいのある自由闊達な企業風土の醸成に努めます。

[行動規範項目]

1. ダイセキの基本姿勢

- (1) 健全な企業活動の展開
- (2) 社会との相互理解の増進
- (3) 社会に貢献する活動の支援
- (4) 地球環境の尊重

2. ダイセキの社員に対する基本的な考え

- (1) 社員に対する期待
- (2) 基本的人権の尊重
- (3) 個人を生かす職場環境の提供

3. 公正な企業活動のための指針

- (1) 独占禁止法の遵守
- (2) 接待、贈答等の取り扱い
- (3) 公的機関との取引、政治献金及び寄付等の取り扱い

4. 情報の保護のための指針

- (1) 企業秘密の取り扱い
- (2) インサイダー情報の取り扱い
- (3) 知的財産の取り扱い

編集方針

● 報告対象分野と報告対象範囲

ダイセキグループ全体のESG活動が対象。
ただし一部の内容はダイセキ単体(売上高でグループ全体の約58%)。

● 報告対象期間と期間中発生した組織の重要な変化

2022年度(2022年3月1日～2023年2月28日)。ただし、一部、対象期間外の活動・実績にも言及しています。期間中における組織構造や株主構成、事業内容等に関する重要な変化はありません。

● 発行日、これまでの発行と次回発行予定

発行日: 2023年7月31日 前回発行日: 2022年7月31日 次回発行予定: 2024年7月

● 作成部署・連絡先

株式会社ダイセキ 企画管理本部 企画課
TEL: 052-611-6322/FAX: 052-612-4382 E-mail: kankyo@daiseki.co.jp

● 主な企業情報

会社案内、有価証券報告書、株主通信、ESG報告書(環境報告書、環境・社会報告書、CSR報告書)、ホームページ、産廃情報ネットーさんぱいくん